

北野中学校区.

コミュニティ・スクールだより vol.1

発行
北野小・中学校区
学校運営協議会
令和6年2月15日

所沢市教育委員会の委託を受け、北野小と北野中が学校運営協議会（コミュニティ・スクール）のモデル校として始動し、約10カ月が経過いたします。『コミュニティ・スクールだより』ですが、もっと早く発行することができればよかったのですが、時間がかかってしまいました。説明会でお話させていただいていますが、ここで改めて紙面にまとめて皆様に周知させていただきます。

1 これまでの活動

下の資料にあるように北野小・中ともに家庭や地域の方々の協力を得て、充実した体験活動を行ってきました。

北野小の特色ある体験活動の取組

6月5日 稲育（田植え）に挑戦（*・*）!!



6月9日 蚕（カイコ）の繭（まゆ）をとろう



6月23日 稲育で「つかむ」(o)!!



7月18日 素敵な繭繻工に誘われて



10月29日 稲の秋



12月14日 お米がつけるふれあいタイム



北野中の特色ある体験活動の取組



保育園避難訓練



JICA国際理解



茶道体験



園児と玩具遊び



特別支援学級交流



職場体験

2 学校運営協議会とは

硬く説明すると『地方教育行政の組織及び運営に関する法律（47条の5）』で定められ、学校運営や学校運営に必要な支援に関する協議を行うものです（具体的には口の中にあること）

- 校長が作成する運営の基本方針を承認
- 学校運営について教育委員会又は校長に意見
- 教職員の任用に関して教育委員会に意見

(1) 組織について

図にあるように、学校と家庭、地域がある中で、学校運営協議会が中心となり三者で連携し協力する（最近では協働と表すことが多いです）ことができるよう企画、連絡、調整を行います。これまでと同じような組織ですが、特に地域で協力していただける方々を『地域学校協働本部』という名称で呼ぶなど明確に位置付けるという目的があります。必要に応じて関係者が集まり、中央にあるように熟議と言って課題に対して意見交換をしたり活動を発表し合ったりします。

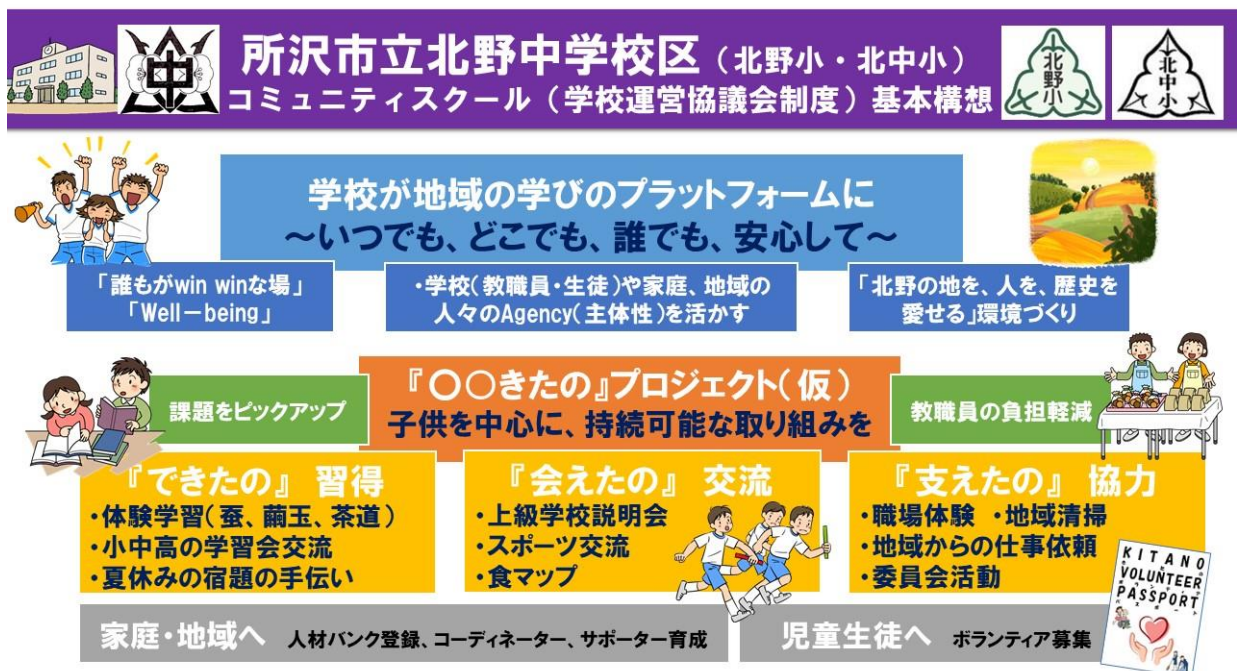


(2) 基本構想

令和6年度は北中小も仲間入りし、完全体となってコミュニティ・スクールが始動します。「きたの」を文字って『〇〇きたのプロジェクト』とか『K-プロジェクト』と称しています。事業を3つの「たの」とくくり取り組んでいきますが、何でも取り組めばよい訳ではなく、課題を解決する、負担を減らすなど現在の諸問題を解消することを念頭に置きます。

また、結局は保護者や教員にとって余計な仕事が増えたと思う方もいるかもしれません。しかし、誰もがwinwinになるよう活動を工夫する。やりたい人ややれる人が自分の得意を生かして、都合のよい時間に近い仲間と協働して活動をする。そして、最終的に学校(校長)は2~3年で異動しますが、学校(校長)が変わっても北野の地に住む皆さんが学校や地域を育てていくという大きなビジョンを背負っていただくこととなります。(「おらが村」みたいに表現をすることもあります)

そして、最終的には学校が地域の中心となり、地域に住む皆様が交流、協働し、いつでも、誰でも、安心して学ぶことができる場を作っていくことを目標としています。



3 これまでの主な活動

委員の皆さんに依頼し、正式に会議を行うことができる回数は3回です。その他にも啓発活動ということで説明会等を行わせていただきました。



(1) 6月7日 第1回 学校運営協議会開催（北野中にて）

- ①学校経営方針について 小・中各校長から本年度の学校経営について説明させていただき、承認をいただきました。
- ②協議会運営について 組織図をもとに運営協議会を中心に体制について確認いたしました。
- ③学校の悩みごとから 今後の運営の方向性を考える上でも必要となることもあり、現在学校として挙げられる課題について意見交流をいたしました。



(2) 10月6日 第2回 学校運営協議会開催（北野中にて）

- ①基本構想について
- ②マイルストーンについて（今後の計画）

会長自ら、わかりやすくプレゼンテーション資料としてまとめていただき、説明がありました。このプレゼンテーション資料はこの後説明で使用させていただく元のものとなり、非常に有り難いものです。



- ③熟議：学校運営協議会でやりたいことのリストアップ

会議の際に意見をすぐに集約することができるように事前に意見を提出していただき、それをもとに困難度や優先的かなどの視点で分類化を行いました。

(3) 10月28日 土曜公開にて保護者向け説明会（北野中にて）

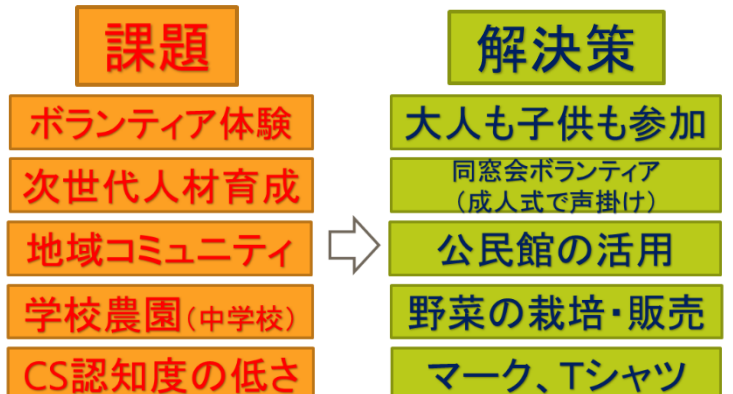
午前中の土曜公開の最後に体育館にて開催しました。授業参観や学級活動などすべての活動が終わってからの開催であったため、お腹が空いてしまったせいか、閑散とした会場となってしまいました。しかし、成果として説明後に意見交換をする中で、本日参加された皆さんが同級生だったということがわかり、協働して活動する中で、こうやって同級生に会える楽しみがあることは素晴らしいということで『同窓生ボランティア』誕生に至りました。



(4) 12月2日 第2.5回学校運営協議会開催（非公式・自由参加）

- ①熟議：学校運営協議会でやりたいことの順序化

第2回で分類化されたものについて、さらに整理をしました。下の図にあるように、現在の課題が左側、右側が解決策としてまとめられました。第3回の運営協議会にて、さらに協議を進めます。



(5) 1月8日 二十歳の集いにて『同窓生ボランティア』の募集

小手指まちづくりセンターにて行われた二十歳の集いにて右にある手紙を配布させていただき、ここで二十歳の集いを迎えた卒業生に向け『同窓生ボランティア』のお誘いをいたしました。集いは小手指中の卒業生も参加するため、北野中の卒業生に限定して配布することも考えたのですが、同じ地区でこのような取り組みを実施していることを知ってもらうことや、学区が違うにしても協力してくれる方がいるかもしれないということで、参加したすべての方に配布しました。

現在のところ、4名の卒業生が立候補してくれました。今年、二十歳の集いを迎えた方は平成30年度の卒業生ですが、別の年度の方々にも登録をしていただき、協力体制がさらに強まるよう進めたいと思います。



(6) 1月23日～25日 授業参観にて保護者向け説明会（北野小にて）

北野小の授業参観の合間を使い保護者の皆様向けにコミュニティ・スクールの説明をさせていただきました。各回、40～50名の方々に参加いただきました。

約10分と限られた時間でしたので、お伝えしきれなかった部分がありますし、わかりづらかった点もあると思います。もし、コミュニティ・スクールについて不明な点がございましたらお答えいたしますので、ご連絡をいただければと存じます。



(7) 2月6日 美術部にロゴ作成依頼（北野中にて）

コミュニティ・スクールへの皆さんの関心を高め、進める上での活力となることを期待し、美術部の生徒に意向を説明し、部の活動として作成を依頼しました。早速、作品を描き始めてくれましたが、期待できそうな作品が数多くありました。第3回の運営委員会の日を締め切りとし、候補を選んでいきます。



4 今後の予定

2月19日(月) 第3回学校運営協議会開催（北野中にて）